

上川 陽子

一緒に創りませんか 日本の新しい景色

日本は今、急速に少子高齢化が進み、労働人口の減少や経済の縮小などの問題が表面化しています。社会保障の持続性が懸念され、東京一極集中がさらに進み、賃金・教育格差は広がり、次の世代を担う若者たちが将来に不安を感じています。私は、政治不信に強い危機感を持っています。

今、私たちが経験している困難は、入り口にすぎません。2040年に団塊ジュニア世代が、65歳の高齢期を迎えます。私は、これから直面する最大の課題は「2040年危機」の克服であると考えています。

今こそ、「危機克服のための革新」に向け、舵を切らねばなりません。

私は、日本が置かれている現実と、速やかに改革を

断行する必要性を、ありのままに国民の皆様へ伝え、理解と協力を得ます。そのためには厳しい戦いにおいて、最後尾で命を張って仲間を守り、未来を切り拓く「しんがり」の覚悟が不可欠です。

私は、「犯罪被害者等基本法」、健全な民主主義を支える「公文書管理法」、ワーク・ライフ・バランスに関する「憲章及び行動指針」の制定を主導しました。男女共同参画、地域からの健康長寿推進を実現してきました。海外ではG7、ASEAN、アフリカ諸国などのリーダーたちと強い信頼関係を築き、平和構築に尽力しています。

どんなに困難な判断でも、やるべき時はやってきた私だからこそ、いかなる難問からも逃げず、「しんがり」の覚悟を持って国難に立ち向かい、希望あふれる日本の新しい景色を国民の皆様とともに創っていくことができます。

国益を守り、国際社会で存在感のある日本、国民に理解され、支持される国を創りたい。私は「憲政史上初の女性総理」を目指し、ここに総裁選に立候補することを決意しました。

皆様、「日本の新しい景色」を、ぜひ一緒に創りましょう。

衆議院議員 上川 陽子

経歴

静岡市生まれ
東京大学
米国ハーバード大学院
(政治行政学修士号)
三菱総合研究所研究員
米国上院議員の政策立案スタッフ
2000年衆議院議員選挙
初当選

実績

法務大臣
国務大臣
(少子化、男女共同参画、
初代公文書管理)
総務副大臣
自民党女性局長
自民党幹事長代理

現在

外務大臣
日本茶業中央会会長
静岡県茶業会議所会頭
WPL(女性政治指導者世界
会議)日本アンバサダー

難問から、逃げない⑦つの政策の柱

1. 新しい経済の景色を創る

物価高対策と賃金アップ

- 命とくらしを守る強力な物価高対策を講じ、実質賃金アップを実現する
- 最低賃金引き上げ、女性の所得向上を進める

成長産業の育成

- 半導体、AI(人工知能)、バイオ、ヘルスケア、航空宇宙、次世代原発、ブルーエコノミーといった新産業・領域の成長に向けた「令和版産業構造ビジョン」を策定し、科学技術イノベーションと社会実装を飛躍させる。マンガ、アニメ、工芸品に代表されるソフトパワーの海外展開も加速させる
- 安定的な電力供給体制を構築する。原発稼働は安全基準に基づき判断する

経済・財政の強靱化

- 「貯蓄から投資」促進と、所得再分配を両立させ、中間層を広げる
- 市場の信頼を維持しながら、しなやかに力強く成長する「令和の財政強靱化」に乗り出す

2. 美しいふるさとの景色を守る

- 農林水産業の持続可能性の抜本強化を図り、美しい農山漁村を守り、食料安全保障を拡充する。デジタル技術を活用し、自給率を上げる
- 少子高齢化や一極集中による地域格差を是正し、地域産業、中小・中堅企業を活性化させる
- 地方のブランドや製品の海外進出を支える「地方発の経済外交」を展開する。地方の特色を活かし、インバウンドを拡大する

3. 新たな“誰一人取り残さない社会”の景色を創る

誰もが活躍できるダイバーシティの実現

- 政治と産官学での女性の意思決定参画を後押しする
- 団塊ジュニアが65歳を迎える「2040年危機」を直視し、全ての国民が活躍できる「持続可能な社会」を目指す。リスキングを支援するとともに、AIやロボットを活用し、働きやすい環境を整える

次世代をはぐくむ、少子化対策・教育

- 安心して妊娠・出産・子育てができるよう生活・住宅支援などを強化する。病児・延長保育など必要な措置を講ずる。男性の育休取得率向上を促進する
- 大学院などを対象にした奨学金を拡充する。女性の理科系大学進学率を引き上げる
- 子育て世代の負担軽減のため、義務教育の給食無償化を実現する

健康長寿日本への社会保障

- 「令和の財政強靱化」を通じて、国民皆保険制度、年金制度を堅持する
- ヘルスケアサービスを推進するほか、病に至る前の予防・健康増進を強化し、「健康寿命」を延伸する
- 独居、障がい、犯罪被害など、当事者に寄り添い、誰一人取り残さない支援を講じ、被害や公害などの被害救済の拡充を図る

4. 新たな国際連携・安全保障の景色を拓く

- 新たな日米同盟を構築した岸田・上川外交を進化させる。「自由で開かれたインド太平洋」に基づく連携を強化し、女性・平和・安全保障(WPS)を推進する
- 現実的で実効性を持つ防衛力の増強により、抑止力を確保する
- 経済安全保障上のリスクを特定し、対策を講ずる

5. 気候変動・災害に強い景色を創る

- 「持続可能な開発目標(SDGs)」の観点から、気候変動、激甚化する災害への備えを強化する。気候変動・防災対策の新組織を設けるほか、森林管理・総合治水政策を実施する
- インフラ更新に合わせ、地域分散型のエネルギー・通信網整備を加速する
- 東日本大震災、能登半島地震など被災地域の復興支援を強力に推し進める

6. 新しい改革・対話型民主主義の景色を守る

- 政治資金規正法や自民党のガバナンスコードに則り、透明性を確保する
- 民間企業に並ぶ高水準のコンプライアンス体制を整え、弁護士などによる監査制度を導入する

7. 憲法改正・統治の新しい景色に臨む

- 国民と対話し、憲法改正を実現する
- 審議会、有識者会議などの位置づけを見直し、政府の責任を明確化する。「経済」「外交」など複数の政策を掛け算し、政策効果を倍々増させていく

